2017 年 1 月 17 日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

Inagora（インアゴーラ）の中国向け越境 EC プラットフォーム「豌豆（ワンドウ）プラットフォーム」を取り扱い開始

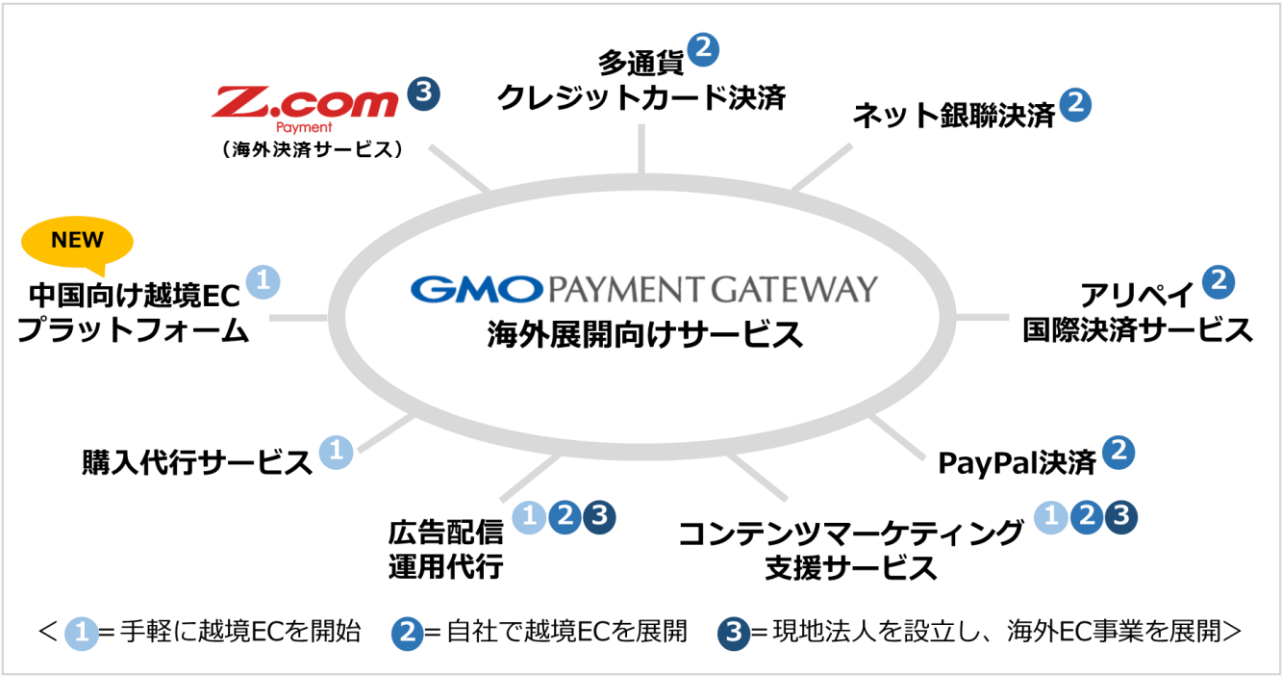
～海外展開向けサービスを拡充し、EC 事業者の事業拡大を支援～

GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、EC 事業者の海外展開を支援するべく、手軽な越境 EC の開始から現地法人を設立しての本格展開まで、戦略に応じた海外展開向けサービスの提供・提案を行っています。

その海外展開向けサービスの 1 つとして本日 2017 年 1 月 17 日（火）より、Inagora 株式会社（代表取締役社長：翁 永飆 以下、Inagora（インアゴーラ））が運営する中国向け越境 EC プラットフォーム「豌豆（ワンドウ）プラットフォーム」を、国内の決済関連企業では初のパートナー企業として加盟店向けに提案いたします(※1)。

GMO-PG は、手軽に中国向け越境 EC を始められる「豌豆（ワンドウ）プラットフォーム」をはじめ、今後も海外展開を望む加盟店の事業拡大を支援するサービスを拡充してまいります。

(※1) ご利用には別途 Inagora との契約が必要となります。



<GMO-PG の海外展開向けサービス>

【背景と概要】

2015 年の中国 EC 市場は前年比 37.1%増の約 3 兆 8,160 億元（約 63 兆円 (※2)）にのぼり、うち輸入品のネット販売（越境 EC）は、前年比 2.1 倍の約 1,184 億元（約 2 兆円 (※2)）と中国 EC 市場の 3.1%を占めております (※3)。そして今後も、中国 EC 市場の拡大に伴って、輸入品のネット販売が占める割合は 2018 年には 7.0%になるなど拡大していくと見られています (※3)。

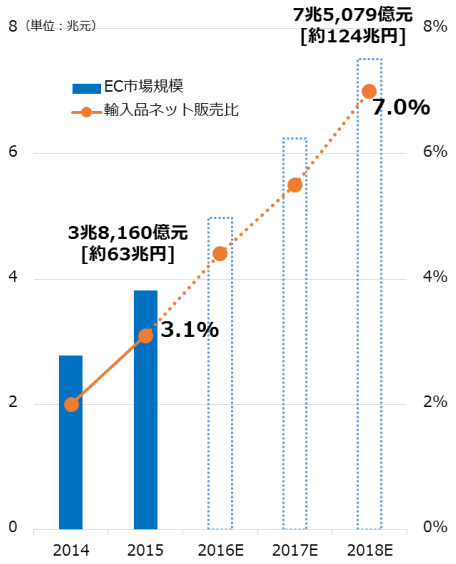
このような背景のもと、日本の EC 事業者の間からも、中国の巨大な EC 市場へ向けて商品を販売したいというニーズが日々高まっていますが、中国向け越境 EC を展開するには、異なる言語や商習慣への対応に加え、流通の整備や中国法制度への対応などが求められるため、参入は容易でないのが現状です。

一方、GMO-PG では、EC 事業者の海外展開を支援するべく、海外展開向け各種決済サービスの提供や EC 事業者の海外戦略に応じた広告やマーケティングツールなどの提供・提案を行っています。

このたび、この一環として、日本の EC 事業者の中国向け越境 EC 展開の課題を解決する、Inagora の中国向け越境 EC プラットフォーム「豌豆(ワンドウ)プラットフォーム」に着目し、越境 EC のエントリーモデルとして取り扱いを開始いたしました。

（※2）2017 年 1 月 16 日時点 1 元=16.55 円で換算
（※3）出典：2016 年 12 月発表 日本貿易振興機構「中国における越境 EC の動向（2016 年）」

<中国の EC 市場規模と輸入品ネット販売が占める割合>



＊出典：2016 年 12 月発表 日本貿易振興機構「中国における越境 EC の動向（2016 年）」を元に GMO-PG が作成
＊2017 年 1 月 16 日時点 1 元=16.55 円で換算

【GMO-PG の海外展開向けサービスについて】URL：https://www.gmo-pg.com/service/global/

GMO-PG では、EC 事業者の海外戦略に応じて、段階に応じた海外展開向けサービスを展開しております。このたびの「豌豆(ワンドウ)プラットフォーム」の取り扱い開始により、越境 EC エントリーモデルを拡充いたします。

STEP1	**手軽に越境 EC を始めたい事業者向け（越境 EC エントリーモデル）**
販売手段	・「バナーをはるだけで海外販売」…あらゆる国への越境 EC を手軽に始められる購入代行サービス ・「豌豆(ワンドウ)プラットフォーム」＜New＞…中国向け越境 EC を手軽に始められるプラットフォーム
集客手段	・外国人向けのコンテンツマーケティング支援サービス ・海外向け広告配信運用代行などの集客支援サービス
STEP2	**自社で越境 EC 展開をする事業者向け**
決済手段	・「多通貨クレジットカード決済」…世界各国 21 通貨に対応した決済サービス ・「ネット銀聯決済」…ネット決済に対応した銀聯カードによる決済サービス ・「アリペイ国際決済サービス」…中国最大規模のオンライン決済サービス ・「PayPal 決済」…世界的に広く普及したオンライン決済サービス　など
集客手段	・外国人向けのコンテンツマーケティング支援サービス ・海外向け広告配信運用代行などの集客支援サービス
STEP3	**海外に現地法人を設立し海外 EC 事業を展開したい事業者向け**
決済手段	・「Z.com Payment」 …中華圏をはじめアジア各国で最も使われている決済手段をワンストップで提供するサービス
集客手段	・外国人向けのコンテンツマーケティング支援 ・海外向け広告配信運用代行などの集客支援サービス

【中国向け越境 EC プラットフォーム「豌豆(ワンドウ)プラットフォーム」について】

「豌豆(ワンドウ)プラットフォーム」は、日本の EC 事業者と中国の消費者を直接結ぶ、BtoBtoC の越境 EC プラットフォームです。「豌豆(ワンドウ)プラットフォーム」に登録された商品は、Inagora が運営する、130 万超インストール、取扱商品数 15,000 超のショッピングアプリ「豌豆公主(ワンドウゴンジュ)」をはじめ、中国大手 EC サイトの「淘宝」「小紅書（RED）」「京東（JD.com）」「考拉（Kaola）」などの提供する各種ショッピングアプリを通じて、中国消費者向けに販売されます。

「豌豆プラットフォーム」は、日本の EC 事業者が海外進出する際に必ず直面する以下の 3 つの課題を代行することで解決します。

情報の越境	販売したい商品の情報を「豌豆プラットフォーム」に登録するだけで中国への販売が可能になります。商品情報の翻訳や、中国消費者へのマーケティング、運用サポートなどは「豌豆プラットフォーム」が行います。
物流の越境	商品の注文が入ったら日本にある Inagora の倉庫に商品を発送するだけで、国際物流や通関などの手配は「豌豆プラットフォーム」が行います。
決済の越境	中国の消費者へは、中国 EC アプリを通じて、Alipay（アリペイ）や WeChat Pay（ウィチャットペイ）などの中国の消費者が日常的に利用する決済手段で販売されます。商品の売上金は、「豌豆プラットフォーム」から日本の EC 事業者に入金されます。

＊「豌豆プラットフォーム」の詳細は、ホームページ（URL： http://inagora.com/service/wonderfull_platform/ ）をご覧ください。

【Inagora 株式会社について】

Inagora は、キングソフト株式会社の代表取締役である翁 永飆氏と、美容家であり MNC New York 株式会社代表である山本 未奈子氏によって、2014 年 12 月に設立された企業です。「ショッピングに国境はない。」という考えのもと、良質な日本製商品をライフスタイル情報とともに提供できる、中国向け越境 EC プラットフォーム「豌豆プラットフォーム」を提供しています。

また、差別化・拡大戦略として「越境 EC2.0 ネットワーク戦略」を掲げ、唯一の日本商品特化型の越境 EC ショッピングアプリである「豌豆公主」へのあらゆる日本商品の品揃えを拡充するため、出店の促進に注力しています。中国国内ですでに人気が高いいわゆる「爆買い商品」のみならず、美容・健康商品、日用品、食品に至るまで、まだ認知度が低い商品まで良質な日本製品を取り扱い、販売チャネルとなる 中国大手 EC サイトや、Wechat 公式アカウント、KOL（キーオピニオンリーダー）などと縦横無尽に提携を進行しています。こうした Inagora の成長性や将来性は日本、中国で高く評価され、大型資金調達を複数回実現している注目の企業です。

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO-PG は、ネットショップやデジタルコンテンツなどのオンライン事業者、NHK や定期購入など月額料金課金型の事業者、並びに日本年金機構や東京都等の公的機関など 7 万 7,256 店舗（GMO-PG グループ 2016 年 9 月現在）の加盟店に総合的な決済関連サービスを提供しています。

決済サービスを中心に、加盟店の売上向上に資する web 広告サービス等の付加価値サービスや、加盟店の成長を資金面からサポートする融資等の金融関連サービスの提供、海外決済サービスの提供をはじめとする海外事業などを行い、年間決済処理金額は約 2 兆円となっております。

GMO-PG は、消費者と事業者にとって安全性が高く便利な決済を実現し、決済プロセスのインフラになることを目指しています。今後も決済業界のリーディングカンパニーとして、FinTech など新たなイノベーションを牽引し、日本の EC 化率の向上に貢献してまいります。

【関連 URL】

・Inagora 株式会社 ： http://inagora.com/
・GMO-PG コーポレートサイト URL ： http://corp.gmo-pg.com/
・GMO-PG サービスサイト URL ： http://www.gmo-pg.com/

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部
TEL：03-3464-0182　FAX：03-3464-2387
E-mail：ir@gmo-pg.com

●GMO インターネット株式会社
グループ広報・IR 部　石井・島田
TEL：03-5456-2695　E-mail：pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
イノベーション・パートナーズ本部
TEL:03-3464-2323　FAX:03-3464-2477
E-mail：info@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】（URL： http://corp.gmo-pg.com/ ）

会　社　名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社　（東証第一部　証券コード：3769）
所　在　地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 14 番 6 号　ヒューマックス渋谷ビル
代　表　者	代表取締役社長　相浦　一成
事　業　内　容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資　本　金	47 億 1,200 万円

【GMO インターネット株式会社】（URL：http://www.gmo.jp/ ）

会　社　名	GMO インターネット株式会社　（東証第一部　証券コード：9449）
所　在　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役会長兼社長・グループ代表　熊谷　正寿
事　業　内　容	■インターネットインフラ事業　■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット証券事業　■モバイルエンターテイメント事業
資　本　金	50 億円

Copyright (C) 2017 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.